


2019～2020 年度国際ロータリーのテーマ

ロータリーは世界をつなぐ

●会長 内田 信行

●幹事 中島 祐爾



 No.1674 令和 01 年 09 月 04 日 第 08 回例会

※例会日 毎週水曜日 12:30～

※例会場 〒860-0846 熊本市中央区城東町4の2 熊本ホテルキャッスル内

※事務所 〒860-0846 熊本市中央区城東町4の2 熊本ホテルキャッスル内 TEL 354-4521 FAX 354-4053

※ URL <http://www.serc2720.org> ※ email serc@serc2720.org

2019～2020 年度 瀧 満 ガバナー 公式訪問 熊本第 3 グループ 熊本東南 RC・熊本水前寺公園 RC・熊本平成 RC

【会 場】ANA クラウンプラザ 2 階「ストリングス」

【司会 熊本平成 RC SAA 鈴木 健太】

■開会・点鐘

(熊本平成会長 谷山 正典)



■国歌斉唱「君が代」

■ロータリーソング「奉仕の理想」

■来訪者紹介及び歓迎挨拶

(熊本平成会長 谷山 正典)



本日は、2019 年～ 2020 年度の瀧満ガバナー公式訪問 熊本第 3 グループ 3 クラブ (熊本東南 RC・熊本水前寺公園 RC・熊本平成 RC) 合同例会に、たくさんの皆様にお集まり頂きましてありがとうございます。

瀧満ガバナー、真由美令夫人の御来訪を歓迎致します。

私は本日の合同例会のホストを致します、熊本平成ロータリークラブ会長の谷山正典です。ロータリー歴は 7 年と 11 ヶ月、もうすぐ 8 年となりますがまだまだロータリアンとしてはやっとな幼稚園の年長さんぐらいのところでしょうか。職業分類は建設業でございます。進行等の不行き届きがございましたら、どうぞロータリーの好意と友情でお許しを願います。

瀧満ガバナーが地区スローガンの中で「つながり」という事を書かれておりました。確かに私たちロータリアンとして、新しい会員、そして自分たちのクラブ内だけではなく他のクラブの会員とも交流を深めていく必要があると思います。そして、ロータリーは楽しいということを感じあう。まずそこから人はつながっていくと私は思います。私も楽しいことは大好きですから、これからも楽しんでいきたいと思っております。最後になりましたが、瀧ガバナーにおかれましては公式訪問がしばらく続きますが、健康に留意され、全ての公式訪問が無事に終了され、又、この一年が素晴らしい年度となることを祈念致します。

■クラブ会長、幹事、会員紹介

(熊本平成会長 谷山 正典)



RI 第 2720 地区ガバナー 瀧 満 様
RI 第 2720 地区ガバナー 令夫人 瀧真 由美 様
RI 第 2720 地区熊本第 3 グループガバナー補佐 川口 公二 様
RI 第 2720 地区熊本第 3 グループガバナー補佐幹事 石橋 一隆 様
熊本県ローター奨学会理事 小糸 興紀 様
米山奨学生 (熊本東南 RC) 李靖清 (リ セイセイ) 様

熊本東南 RC 34 名 会長 内田信行 様、幹事 中島祐爾 様
熊本水前寺公園 RC 8 名 会長 植野堀 洋 様、幹事 森 裕子 様
熊本平成 RC 22 名 会長 谷山 正典 様、幹事 宮本 量治 様

■幹事報告

(熊本平成幹事 宮本 量治)



1) 2720 地区 瀧ガバナー、堀川管理運営部門長、早水公共イメージ部門長、山角社会奉仕部門長より、規定審議会の報告・管理運営セミナー、社会奉仕・公共イメージ合同セミナーの案ご内。

※先だっでご案内分が、両セミナー重複し対応しづらいとのこと指摘により、参加申込書を 1 枚にまとめています。手分けしてご登録・ご出席をお願いします。

日時 2019 年 10 月 6 日 (日) ホルトホール大分
①規定審議会報告会 10:00～12:00 (3F 大会議室)
②管理運営セミナー 13:00～16:30 (3F 大会議室)
③社会奉仕・公共イメージ合同セミナー 13:00～16:00 (3F 302・303)

2) 熊本中央 RC より、第 11 回 熊本中央ロータリークラブチャリティゴルフコンペ及び記念懇親会のご案内。

《ゴルフ》
日 時 2019 年 10 月 25 日 (金)
例会並びに開会式 午前 7 時 45 分、スタート 午前 8 時 15 分
場 所 熊本南カントリークラブ

上益城郡甲佐町南三筒1278-18

プレー代 7,000円 (キャディ無)、
コパ参加費 3,000円 (チャリティフィー込)
ルール ダブルペリア方式

《懇親会&表彰式》

日時 2019年10月25日(金) 18:30~
場所 ANAクラウンプラザホテル熊本ニュースカイ
25F「ブランミュール」
会費 6,000円 (口座振込み)

3)
2018~2019年度地区資金決算報告について
2018~19年高山ガバナー年度の地区資金関係の監査及び
引継ぎ会を熊本市地区事務所において滞りなく終了致しました。
別紙ご報告致します。

■スマイル報告

(熊本平成RCスマイル委員長 梅田 和宏)



全員スマイル 58,000円を

公益財団法人 熊本県ロータリー奨学会へ寄付

■スマイル贈呈

(熊本平成会長 谷山 正典)



<目録贈呈> 熊本平成RC 谷山 正典 会長より

公益財団法人 熊本県ロータリー奨学 小糸興紀理事へ

■謝辞

(熊本県ロータリー奨学会理事 小糸 興紀)

■ガバナー補佐挨拶

(熊本第3グループガバナー補佐 川口 公二)



■ガバナーアドレス

(RI第2720地区ガバナー 瀧 満)



(お知らせ) 2700地区大島英二
二バストガバナーより
博多ニューオータニにて第6
回台湾・日本友好クラブ大会
開催されます
令和2年3月6日 元RI会長
ゲイリー・ホアン氏 RI財団
管理委員長出席

講演(ソフトバンク 王 貞治会長・ジュディーオング(台湾出身)
是非ご出席下さいとのお願いです

10月号ロータリーの友に掲載されますのでご覧頂けます様
お願い申し上げます。

■閉会・点鐘

(熊本平成会長 谷山 正典)

■今後の予定

9月	9月20日(金)	2019~2020年度 第1回市域RC会長・ 幹事会	熊本県 熊本市	熊本ホテルキャッスル
	内田信行、中島祐爾			
9月	9月25日(水)	直前会長・幹事懇労会	熊本県 熊本市	瑞恵
10月	10月11日(金)	熊本西稜RC創立 30周年記念チャリ ティールゴルフ大会	上益城郡 益城町	高遊原カントリークラブ
	古庄浩二、古田哲朗、堀内健太郎、草村安宏、中島祐爾、 岡本千代門、緒方公一、白木誠一、内田信行、山田公也			
10月	10月5日(土)	地区国際奉仕・ ロータリー財団 二部門合同セミ ナー	熊本県 熊本市	熊本市流通情報会館
	堤勝也、山田公也			
10月	10月6日(日)	社会奉仕・公共イメ ージ合同セミナー	大分県 大分市	ホルトホール大分
	10月6日(日)	規定審議会報告会	大分県 大分市	ホルトホール大分
	10月6日(日)	管理運営セミナー	大分県 大分市	ホルトホール大分
11月	11月30日(土)	職業奉仕研修 セミナー	大分県 中津市	中津市教育福祉センター

■出席報告

(出席・プログラム担当委員 松岡泰光)

月日	会員数	出席者数	MU	修正出席者数	出席率(%)
08月21日	44 (免3) 41	35	1	36	87.80
09月04日	44 (免5) 39	32			82.05



☆新入会
☆退会
☆出席免除

08月21日 鷺山法雲 住江正治 島村徹男
09月04日 鷺山法雲 志賀重人 島村徹男 河岸彦治
住江正治

☆欠席者

08月21日 (5名)
川崎直樹 山本浩之 山坂哲生 小松野正彦
岡本千代門

今度の100%出席の日は 9月25日です。

■点鐘

編集者 沼田敏雄

基本的教育と識字率向上プロジェクト戦略より抜粋

「基本的教育と識字率向上」とは？

世界には子どもたちが基本的な教育を受けられず、成人が十分に読み書きできない国や地域があります。そうした地域で基本的教育を提供し、識字率を上げれば、そのほかの諸問題の解決（貧困の削減、健康状態の改善、地域社会と経済の発展、平和構築など）の糸口をつかむことができます。「基本的教育と識字率向上」は、ロータリーの6つの重点分野の一つとなっています。

基本的教育・識字が重視される理由

- すべての女性が初等教育を修了すれば、妊婦の死亡率は66%減少する。
- 読み書きのできる母親を持つ子どもは、読み書きのできない母親の子と比べて、5歳以上まで生き延びる確率が50%高い。
- 低所得国で全生徒が読み書きを習得した場合、1億7,100万人が貧困から抜け出すことができる。これは全世界の貧困の12%に相当する。

世界的に、教育・識字の分野では進展が見られています。

2014年国連ミレニアム開発目標の報告書によると、成人と青少年の識字率は上がっており、男女差も縮まっています。しかし、まだ多くの面で課題が残されています。

- 世界で5,800万人の子どもが学校に通っていない。
- 4年間の初等教育を受けた後も読み書きのできない子どもが2億5,000万人いる。
- 7億8,100万人の成人が読み書きできない。

成人の識字教育

日本人にとって読み書きは呼吸と同じくらい自然な行為に思えても、世界には教育の機会に恵まれない人びとが大勢います。こうした人びとは、仕事を得るために履歴書を書いたり、子どもの通信簿を読んだり、処方薬の説明書を読んだりすることができません。

2000年以来、読み書きのできない成人の数は減少しつつあります。しかし、世界の非識字人口は7億8,100万人

(世界の成人人口の15%)、その3分の2近くが女性となっています。

考えてみよう

- 現地の成人識字率は何のくらいか。
- 成人識字率の内訳を見ると、性別、民族、所得、その他の要因による格差があるか。その場合、最も識字率が低いのはどのような人びとか。読み書き習得の妨げとなる要因は何か。
- 人びとは読み書きの習得で何が変わることを期待しているか（例：もっとよい仕事に就く、母語ではない公用語に慣れる、家計簿をつけて預金を増やす、子どもの宿題を手伝う、等）。
- 成人学習者の場合、どのようなニーズ、関心、学習歴を持つ人びとか。（子どもではなく）成人にとって効果的な学習方法は何か（小中学校で標準的な教育方法も、成人には適さない場合がある）。

戦略：母語とは異なる公用語を成人に教える

先住民や移民など、少数派言語を話す人びとは識字率が低い傾向にあります。こうした人びとは母語による読み書きができて、地元での公用語を生活や仕事に必要なレベルで使えません。

例えば、台湾の台中市では、複数のロータリークラブが力を合わせ、中国、ベトナム、インドネシア、タイからの移民女性に読み書きの授業を行っています。授業では、友人や隣人とコミュニケーションを取るための実用的なスキルを重視し、修了後にスピーチコンテストを行って、スキル実践の場を提供しています。

成人に第二言語を教える際の留意点：

- 日常生活を題材とする
- 参加型の学習を取り入れる（会話を通じて新しい言葉を学ぶなど）
- 授業での指示や説明には、学習者の母語を使う
- 実用的な知識も得られるようにする
- 学習者にとって都合のよい時間と場所を選ぶ
- 先住民や移民のための支援団体と協力する

戦略：機能的リテラシーに焦点を当てる

社会生活に必要な機能的リテラシーを身につければ、ほかのスキルを学んで家族の生活の質を向上させることができ、子どもの教育にも熱心になります。成人学習者がこうした成果を理解していれば、勉強のモチベーションもさらに高まります。

学校に通っていない子ども

1990年以来、学校に通っていない子どもの数は全世界で1億200万人から5,800万人に半減しました。しかし、近年はあまり進展がみられず8、2011年に小学校へ入学した1億3,700万人のうち、3,400万人（約25パーセント）は中退の可能性が高いといわれています。子どもたちが学校に通えない主な理由は、貧困、性差別、遠距離通学です。

考えてみよう

まずは、通学できない理由を調べましょう。よくある理由と解決策は以下の通りです。

通学できない理由	解決策
教育費を払えない（授業料、制服、教科書、文房具など）	・所得を増やすために親や保護者への職業訓練を行う
子どもが家庭の労働力となっている／子どもが仕事をしして収入を得る必要がある	・幼い子を預けるための保育園を作る ・授業時間を柔軟に設定する
文化的に教育が重視されていない／教育に対して親の理解が足りない	・学校教育のメリットを説明する ・学校説明会を開く ・宗教リーダーや地域リーダーに教育の重要性を強調してもらう（特に女子の教育） ・PTA 組織をつくる
健康問題により通学できない／病気の家族を世話するため通学できない	・学校での水・衛生プロジェクトを併せて実施する ・HIV／エイズやその他の予防可能な疾病について認識向上を図る

戦略：女子生徒が学校に通えるようにする

世界的には教育の男女差が縮まっていますが、中東、南・西アジア、サハラ以南アフリカといった地域ではまだ格差が見られます。これらの地域で女子生徒が少ない主な理由は以下の通りです。

- ・女性の社会的立場が弱い
- ・経済的理由（交通費・授業料、収入を得るための仕事の手伝い、等）
- ・男性教員が圧倒的に多く、これらの教員は性差別について研修を受けていない
- ・長距離通学のため、安全上の問題がある（性暴力の標的となりやすい）
- ・学校に十分な衛生施設（個別トイレなど）がない

教育を受けた女子は健康な生活を送り、将来に十分な収入をもたらす仕事に就くことができます。また、家族計画に基づいて家庭を築き、子どもにより良い医療と教育を提供できます。このように、女子への教育は地域社会全体の発展につながる一方で、女子が男子と同等の教育を受けなかった場合、年間 10 億ドル以上の経済損失があると推定されています。

教材の提供

教材は学習促進に効果がありますが、多くの学校では教材が不足しています。エチオピアでの研究によると、教科書があった場合、子どもたちの朗読力が格段に向上することがわかっています（1 分につき 9.6 単語増加）。教材だけでは質の高い教育は実現しませんが、学習効果を高めるには教材の使用が必要です。

考えてみよう

- ・地元の声に耳を傾ける。関係者と話を必要とされている教材は何かを調べ、リストを作る。中古図書を寄贈する場合、対象年齢、言語、現地の文化にふさわしい内容であることを確認する。
- ・提供する教材が、その学校の教育目標にどのように役立つかを考える。

- ・教材の購入・配布に留まらず、その教材を活用した教育方法の研修も加える。
- ・発展途上国では近年、基本的な教材に加えて、テクノロジーも導入されている。このため、現代的なテクノロジー機器や設備の提供も検討するとよい。ただし、その場合には教員や生徒への研修が必要となる。最も大切なのは、生徒と教員の直接の交わりを通じた学習となる。

基本的な教材・設備の例	現代的なテクノロジー機器・設備の例
黒板	電子ホワイトボード
パソコン	ノート型パソコン
教科書、図書、辞書	タブレット型パソコン
机	多目的に使えるオープンスペース

戦略：プロジェクトを拡張させる

初めて辞書、机、教科書を手にした子どもたちの笑顔からは、大きな達成感が得られるものです。しかし、物資の提供だけでなく、そこから一歩先へ進むにはどうしたらよいでしょうか？

プロジェクト拡張のアイデア

- ・本を寄贈するだけでなく、家族全員を対象とした識字プロジェクトを実施する。家族で一緒に本を読む活動を取り入れ、家族全員の能力向上をめざす。
- ・辞書を寄贈し、放課後に作文クラスを追加する。このクラスで辞書の使い方、文章の書き方を教え、年度末に作文コンテストを開く。
- ・学校に机やベンチを提供した場合、学習意欲を促す環境づくり、スペースの使い方について教員を研修する。一日中座ったままでは大きな学習効果が得られない場合もある。教員が効果的な学習環境について知ること、生徒の学習成果向上をめざす。
- ・学校にパソコンを寄贈する場合、授業でパソコンの使い方を教える。

事例研究：

グアテマラの識字プロジェクト

1998 年以来、グアテマラと北米の 400 以上のロータリークラブが協力団体「Cooperative for Education」と手を組み、子どもたちに教科書を提供しています。近年はプログラムを拡大し、教科書に関する教員研修、コンピューター研修、小中学校での効果的な教授法に関する研修も行っています。こうした研修を通じて、教員は新しい教授法を学び、子どもたちに読み書きとテクノロジーの使い方を教えることができます。コンピューター教育担当の教員は、メンテナンスの方法、カリキュラムの作成、最新の教授法について集中研修を受けます。



グアテマラ識字プロジェクトを通じて、ロータリー補助金による教科書を受領した生徒たち。生徒は教科書を 5 年間借りるレンタル料を払います。学校は集まったレンタル料で 5 年ごとに新しい教科書を

を購入します。（写真提供：Cooperative for Education）